

## [042] 文獻探究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/10159>

---

出版情報：文獻探究. 42, 2004-03-31. 文獻探究の会  
バージョン：  
権利関係：



「文献探究」四十二号をお届けします。新装版となつてから三号目となります。お忙しい中、九州産業大学の金原先生、また前号に引き続きいて今西先生より玉稿を賜りました。厚く御礼申し上げます。他に、長崎図書館所蔵伊勢宮文庫の蔵書目録を掲げる大庭・矢毛・井料・菱岡・吉良稿、前号に続き書画展の翻刻を掲げる田邊稿、抄物『論語講義筆記』に関する論考の松尾稿などを合せた、計八本です。共著を二本含む今号の執筆者はのべ十五人、百三十二頁の厚冊となりました。

\* \* \*

奇しくも今号は、「マニユアル」を副題に持つ論考が二本並びました。一方は元禄期における『徒然草』の講釈「マニユアル」、他方は古典研究におけるデータベース検索システムの利用「マニユアル」です。「文献」を「探究」する方途の多彩さの一端がここにも顕れ、興味深く思われます。

\* \* \*

今号より、博士後期課程一年の田村隆が代表を務めております。未熟な点も多々あるかと思いますが、宜しく御指導の程、御願ひ申し上げます。尚、今号の編集には田村の他、修士課程の宅間真紀・河内重雄・古賀秀和・尾石理恵・下高原翠・村上紗智子・森誠子・吉牟田佳代があたりました。

\* \* \*

四十号に、各論考に関わる口絵を掲載しましたが、新しい試みとして、論文とは別に《口絵・解説》として資料紹介のページを設けました。今号は大庭卓也氏による「李東郭筆七言律詩箋」の紹介です。掲載を御希望の方は、所蔵機関の承認を得た上、写真もしくは画像データに解説を添えて御寄稿下さい。

\* \* \*

次号（四十三号）の投稿締切は来年二月末日、三月刊行の予定です。多数の御寄稿をお待ちします。十枚程度の小さな研究ノートの類も歓迎いたします。

（田村記）